

# 四月の天象

**太陽** 赤經〇時三十九分から二時二十七分迄増進し、赤緯北四度十五分から十四度三十二分迄變化する。六日午前四時四十六分清明節二十一日午後〇時六分白羊宮より金牛宮に入る。穀雨節。

**月** 一日午後十時十分、満月。八日午後二時二十三分、下弦。十六日午後三時二十八分新月。二十四日午後二時二十分上弦。二日午前六時二十四分近地點通過。十六日午後八時十二分遠地點通過。三十日午後五時二十四分近地點通過。

**水星** 赤經は〇時十五分から三時四十五分迄、赤緯は南〇度十七分から北二十二時二分迄變化する。曉天の星、魚座から牡牛座迄順行する。視直径は四・九八―一・六・九二秒、十五日地球よりの距離一億九千〇六十餘萬軒、光度負一・四等。九日午前三時太陽と外合。十四日午前七時昇交點を通過す。十七日午前八時二十五分月と合（月の北四度二十三分にあり）。十八日午後十時近日點を通過す。二十九日午前五時北方最大日心黃緯。

**金星** 赤經は二十二時十分から〇時二十三分迄、赤緯は南一度四十六分から北〇度二十三分迄變化する。曉天の星、水瓶座から魚座迄順行す。視直径一・五三―一・二・九二秒十五日地球よりの距離一億七千七百餘萬軒、光度負三・五等。十三日午前四時二十七分月と合（月の南一度四十三分にあり）。十四日午後七時二十五分天王星と合（天王星の南〇度二十三分にあり）。二十九日午前二時遠日點を通過す。

**火星** 赤經は三時十五分から四時三十二分迄、赤緯は北十八度三十九分から二十二度四十二分迄變化する。牡羊座から牡牛座を進行す。宵天の星。視直径十一日に約四・八秒。十五日に地球よりの距離三億六千三百餘萬軒、光度一・五等。十九日午後三時三十四分月と合（月の北五度四十三分にあり）。

**木星** 赤經は十五時三十分から十四時五十分迄、赤緯は南十五度四十分から十四度五十分迄、赤緯は南十五度四十分から十四度五十分迄變化する。天秤座を逆行中。九時半後觀望し得。十五日極直径四一・〇八秒、同日地球よりの距離六億六千九百餘萬軒。光度負一・〇等。四日午前七時五十分月と合（月の南三度十一分にあり）。

**土星** 赤經は十三時八分から十二時五十九分迄、赤緯は南四度十四分から三度二十五分迄變化する。乙女座を逆行中にて夜通し見ゆ。十一日極直径一七、二四秒。十六日外輪の長軸四三・三二秒、短軸七・二二秒。光度〇・六等。二日午前八時三十二分月と合（月の北〇度二十四分にあり）。八日午前〇時太陽と衝。二十九日午後四時三十七分月と合（月の北〇度三十三分にあり）。

**天王星** 二日の赤經二十三時六分、赤緯南六度三十二分、三十日の赤經二十三時十一分、赤緯南六度二分。水瓶座の星の附近を順行中にて曉天の星。十五日地球よりの距離三十一億一千六百餘萬軒。十三日午前八時六分月と合（月の南一度十四分にあり）。

**海王星** 二日の赤經九時十二分、赤緯北十六度二十二分。三十日の赤經九時十一分、赤緯北十六度二十五分蟹座の星の北方を逆行中にて二十七日午前九時の留を経て順行となる。二十五日午後二時十分月と合（月の北三度十一分にあり）。

## 流星群

**赤經 赤緯 附近の星**

六日―三日。〇時（分）南六度。乙女座αの東  
 七日―二日。六時（分）北三度。琴座κ  
 三日―一日。〇時三分。南元度。天秤座α南西  
 言日頃。元時五分。北五度。龍座δの南  
 乙女座より輻射するものは顯著なり。火星を見  
 る事あり。其他北冠座、ヘルクレス座、ケン  
 タウルス座等にも輻射點あり。  
 アルゴール極小時推算  
 十二日午後九時六分  
 右一回のみなり。

## 太陽の活動

二月以來、甚だ靜謐であつた太陽は、三月十四日以來新活動を始め、小黑點であるが、高緯度に出で、變化激しい、望遠鏡の所有者は注意あらん事を乞ふ。

## 太陽の視半徑

十一日 十六分 五十九秒  
 二十一日 十五分 五十六秒

## 夜明、日暮、日出入の時刻及日出入方位

夜明	日出	日入	日暮	日出入方位
一日	四時五十分	六時六分	六時四分	北四度
六日	五時三十分	六時三十分	六時四分	北八度
十六日	六時五分	六時四分	七時七分	北七度
南中の星座	三六分	四分	四分	北八度
大熊	蟹	アルゴ		
獅子	アルゴ			